

# 鎌倉交響楽団

## 第101回定期演奏会



主催  
鎌倉交響楽団

鎌 響 *Kamakura  
Symphony  
Orchestra*

後援  
鎌倉市教育委員会  
鎌倉エフエム放送

2013年6月8日(土)

14:00 開演

鎌倉芸術館大ホール

# 鎌倉交響楽団 第101回 定期演奏会

## 指揮 上野 正博

### ◆ ベルリオーズ

序曲「ローマの謝肉祭」

### ◆ ドヴォルザーク

チェロ協奏曲 口短調 Solo 藤村 俊介

~~~~ 休憩 ~~~~

### ◆ ブラームス (シェーンベルク管弦楽編曲版)

ピアノ四重奏曲 第1番

指揮 上野 正博

Conductor

Ueno

Masahiro

神奈川県生まれ。

1990年、東京藝術大学音楽学部指揮科卒業。1993年、同大学院音楽研究科指揮専攻修了。指揮を山田一雄、松尾葉子、F.トラヴィス、和声法を尾高惇忠、ピアノを勝谷寿子、オーボエを小畑善明の各氏に師事。1994年、東京国際音楽コンクール・指揮部門にて「入選」。1996年、国際ロータリー財団親善奨学生として、ベルリン芸術大学に留学。その後、「ベルリン・ドイツ・オペラ」の指揮研究員としてCh.ティーレマン氏の下で研鑽を重ねる。1998年、ギリシャ・アテネに於いて、世界的権威あるディミトリー・ミトロプーロス国際指揮者コンクールに最高位(1位なし2位)入賞を果たし、併



せて「ミトロプーロス・ゴールドメダル」を授与されて帰国。ドイツ語圏の代表音楽誌「Das Orchester」にて絶賛される。今までに、東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、広島交響楽団、札幌交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団等を指揮し、好評を得てきた。特に群響とは年間契約を約20年更新して頻繁な共演を重ね、密接な関係を続けている。また、国内主要オペラ公演の音楽スタッフとしての信頼も大変厚く、新国立劇場、二期会オペラ、日生劇場、琵琶湖オペラ、サントリーホール・オペラ、NHKニューイヤー・コンサート等で、若杉弘、大野和士、A.グアダーニョ、各氏他のアシスタントを務め、読売日本交響楽団公演では、ドイツの名匠G.アルブレヒトに直接指名され重責を果たした。自らも、多くのオペラを指揮し、2005年3月には、静岡県民オペラ「蝶々夫人」を指揮。2008年、横浜シティオペラ創立25周年記念公演「魔笛」「カルメン」で大成功を収め、2010年7月には渋谷シティオペラ「カルメン」を指揮、「音楽現代」誌上で絶賛される。11月には藤沢市民オペラ「カヴァレリア・ルスティカーナ」を指揮。多くの聴衆の感涙を誘った。海外では、2000年に国立ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団定期公演、ウィーン室内管弦楽団のオーストリア・ツアーを指揮してヨーロッパ・デビュー。地元紙にも「的確な棒さばき」と評価された。2006年には、ラポラトリウム国際現代音楽祭(ワルシャワ)に招聘された。現在、東京藝術大学大学院及びフェリス女学院大学講師。

チェロ 藤村 俊介  
Cello Fujimura Shunsuke

桐朋学園大学音楽学部卒業。チェロを安田謙一郎氏に師事。日本演奏連盟賞受賞。第58回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位。1989年、NHK交響楽団入団。1993年、アフィニス文化財団の奨学生としてドイツに留学し、メロス弦楽四重奏団のペーター・ブック氏に師事。これまでにソロCD「バラ色の光り輝く雲が、ゆったりと流れ」「カサド無伴奏チェロ組曲」「ダンツァ・エスパニョーラ」をリリース。現在、NHK交響楽団次席奏者、フェリス女学院大学講師、チェロ四重奏団「ラ・クアルティナー」メンバー。



~~~~~ Q & A ・ 一問一答 ~~~~~

Q. チェロを何才から始められましたか？

(A.) 軽く小3から、本格的に小5から始めました。最初は親の強制でしたが 強制されてる事も練習の辛さも感じない鈍感力の強い子供でした。が、中学生の時に同世代の男女の楽しそうな合奏にポワ〜と見とれてチェロの道に進む事を決心しました。

Q. ドヴォルザークの協奏曲を初めて演奏されたのはいつですか？

(A.) 多分、大学生の時です。しかしながら高1くらいの時、出だしを少し弾いてみて大人の世界を垣間見たりしました。初めてオーケストラと弾いたのは日本音コン本選会で、場所は天下の日比谷公会堂、バックは新日フィル、目の前にはNHKのTVカメラ。オケの音でチェロ台がピンピン震動して舞上がりました。3楽章の後半でコンクールに向けての夏の辛い練習等を思い出し、それもこの曲の終了と共に間もなく終わってしまうと、とても感動しながら弾いたのを覚えています。

Q. ドヴォルザークの他に好きな協奏曲は？

(A.) エルガーとシューマンです。

Q. アマチュアチェリストに向けて、上達のために欠かせないことを3つあげるとしたら？

(A.) その壱、ウエルナー(の教本)をきちんとやるべし。  
その弐、ヨーヨーマになった気分でよく歌うべし。  
その参、楽器を丁寧に扱うべし。

Q. 今回の演奏会にあたり松本亜優さん(桐朋学園大学在学中)にチェロ代奏をしていただきましたが、その松本さんについて一言。

(A.) いつの間にか上手になりビックリ。人前で沢山弾いて、自分の歌を見付けて欲しいとの願いから、今回、お願いしました。

~~~~~

序曲「ローマの謝肉祭」

ベルリオース (1803 ~ 1869)

Louis Hector Berlioz

1830年に強烈な印象を放った「幻想交響曲」を作曲したフランスの作曲家ベルリオース。彼はパリでグルックらのオペラ作品に魅了され、自身もオペラで成功したいとの夢を抱いていました。1838年にローマの彫金師を題材にしたオペラ「ベンヴェヌート・チェルリーニ」をパリのオペラ座で初演することになりましたが、公演は失敗。耳の肥えたパリの観客から受けたのは歓声ではなく激しい野次でした。事実上パリの劇場から締め出されたベルリオースは、ドイツやイタリアへの演奏旅行を行うことになりました。1843年に帰国したベルリオースは、自身のオペラ作品への愛着から「ベンヴェヌート・チェルリーニ」などから主題を引用し演奏会用の管弦楽曲に仕上げようと思いました。そうして作曲されたのが、序曲「ローマの謝肉祭」です。初演は1844年、ベルリオース自身が指揮棒を握り、6年前と同じパリで、アンコールでもう一度演奏するほどの喝采を浴びました。

冒頭はオペラの中の「謝肉祭」から採られた序奏ののち、やはりオペラの「愛のデュエット」のアリアをコール・アングレ(英表記"イングリッシュホルン")が静かに演奏を始め、幾度か変奏していく度にヴィオラ、チェロその他の弦楽器に木管が加わり、その後、再び陽気な謝肉祭のテーマへと変わっていきます。ベルリオースの作品の特徴である打楽器群の一撃とともに、冒頭の主題が生き生きと走り出します。「ベンヴェヌート・チェルリーニ」の主題も度々顔をのぞかせながら、全楽器でクライマックスへと突き進んでいきます。(K.Hamano)

チェロ協奏曲 口短調

ドヴォルザーク (1841 ~ 1904)

Antonín Leopold Dvořák

ドヴォルザークは、1841年にボヘミア地方のネラホゼヴェスで生まれました。チェコ国民楽派を代表するドヴォルザークは、同時に後期ロマン派を代表する存在でもあり、日本人に最も愛されている作曲家の一人です。このチェロ協奏曲は、ドヴォルザークがニューヨークに滞在していた最後の時期にあたる1894年から1895年にかけて手掛けられたもので、作曲家として円熟期を迎えた53歳頃の作品です。

愛する自国ボヘミアの民族音楽と、黒人霊歌など当時のアメリカ音楽を融和させた傑作として、交響曲「新世界より」や弦楽四重奏曲「アメリカ」などと並ぶ珠玉の作品となっており、かのブラームスも大絶賛したという逸話が残っています。ドヴォルザークは他にもピアノやヴァイオリンの協奏曲を残していますが、「ドボコン(ドヴォルザークのコンチェルトの略)」の愛称で呼ばれるのは、このチェロ協奏曲のことであり、それだけ多くの人々の心を掴む作品であると言えるでしょう。

◇第1楽章 アレグロ(口短調) 4分の4拍子

ソナタ形式の楽章です。冒頭、クラリネットが憂いを含んだように奏でる第1主題、それに続くオーケストラの総奏の後、ホルンによって第2主題が提示されます。この旋律は第1主題とは対照的に安らぎと優しさに満ちた大変美しいものです。これらの主題提示を経て、独奏チェロが“決然と(即興的に)”登場します。その後、ドラマチックにオーケストラと絡みながら曲は進行し、最後は口長調となった第1主題が華やかに総奏され、力強く曲が終わります。

◇第2楽章 アダージョ・マ・ノン・トロppo(ト長調) 4分の3拍子

感傷的で抒情性に満ちた三部形式の緩徐楽章です。木管楽器により牧歌的な主題が提示され、そのまま独奏チェロに引き継がれます。穏やかな進行の後、突然ト短調の激しい総奏となりますが、すぐに独奏チェロが滔々と奏で始めます。この旋律は、歌曲「私に構わないで(一人にして)」を引用、かつて想いを寄せた女性への切ない気持ちを込めたものだと言われています。

◇第3楽章 アレグロ・モデラート(口短調) 4分の2拍子

ボヘミアの民俗舞曲と黒人霊歌風の旋律とが見事に融和したロンド形式の楽章です。低弦のリズムに乗って勇壮な主題が提示され、この主題を中心にして音楽が展開されていきます。途中の独奏チェロとコンサートマスターとによる情熱的な二重奏は大変印象的です。終盤には第1楽章の第1主題が回想的に提示された後、急激にリズムと音量が増して全曲が閉じられます。(N.Oba)

ピアノ四重奏曲第1番

ブラームス (1833 ~ 1897)

Johannes Brahms

管弦楽編曲版

シェーンベルク (1874 ~ 1951)

Arnold Schönberg

今回取り上げる「ピアノ四重奏曲第1番・管弦楽編曲版」は、ブラームスが1861年に作曲したピアノ四重奏曲を、1937年にシェーンベルクがオーケストラ用に編曲したものです。ブラームスは19

世紀後半の音楽界を二分した、「ワーグナー対ブラームス」という新旧音楽対立の保守派のシンボルであり、シェーンベルクはワーグナー派の系譜に属していました。この編曲版は、経歴だけ見れば相対立する作曲家による、時代を超えたコラボと言うべきものです。シェーンベルクは、編曲の舞台裏を次のように手紙に記しています。

「私はこの曲が好きである。しかし滅多に演奏されない。演奏されても、ピアニストが上手であればあるほど、他のパートが消されてしまう。私は全てのパートを聴かせたい。これが編曲の動機である。」「編曲にあたっては、ブラームスの書法を厳格に守り、もし彼がいま生きていたらやらないことは、決してしない。」

実際には、ブラームスが管弦楽で使用しなかった楽器群と和音が用いられているので、後半の部分は額面どおりに受け取るべきではなく、ブラームスの意図を汲んだ上で、原曲の響きを拡張し充実させ、その目的を達成しようとしたと解釈すべきでしょう。現代の作曲家が手がけた編曲となると、概して「原型を留めない不協和音の塊」と思われがちですが、この編曲は、原曲の旋律の美しさを少しも損なうことなく、響きをさらに充実させたものとなっています。

◇第1楽章 アレグロ (ト短調) 4分の4拍子

最初に木管楽器によって奏される跳躍音形の第1主題と、その先でチェロが奏する第2主題から構成されるソナタ形式による楽章です。ほの暗い第1主題と、情熱的な激しさを持つ第2主題が、転調を繰り返しながら曲は進行します。速いパッセージでも旋律が埋もれないよう、楽器を重ねて音を補強するなどの工夫がなされています。

◇第2楽章「インテルメッツォ (間奏曲)」アレグロ・マ・ノン・トロツポ (ハ短調) 8分の9拍子

全体的に抑制的で神秘的な雰囲気漂い、どこに行き着くか判らないような転調を繰り返すことで、悲哀と情熱を交錯させています。やや明るい中間部を経てコーダに至りますが、この終結部で、シェーンベルクはブラームスが使わなかった和声、変拍子、ハーモニクスを効果的に(そして隠し味的に)使用することで全声部が明確に聞こえるようにしています。

◇第3楽章 アンダンテ・コン・モート (変ホ長調) 4分の3拍子

前の2つの楽章と対照的に、暗い気分から開放されたような明るさを持つ楽章です。弦楽器による賛歌のような旋律から始まり、軍楽隊のマーチを思わせる中間部を通過し、再び、冒頭の明るさに穏やかな表情を付け加えた弦楽器群の旋律でこの楽章を閉じます。

◇第4楽章「ジプシー風ロンド」プレスト (ト短調) 4分の2拍子

原曲の初演の際にもこの楽章が最も喝采を受けました。ジプシーの踊りを思わせる旋律を繰り返し、中間から後半にかけて現れるフルート、クラリネットなどの木管楽器のカデンツァを経て、色彩感豊かな終結部に至ります。この楽章では、木琴や鉄琴をはじめとした打楽器群、弦楽器によるコル・レーニョ奏法(弓の木の部分で弦を叩く)など、ブラームスが使わなかった作曲技法を駆使し、ジプシー風の音楽を演出しています。

作曲技法は、新たな発見によってではなく、先達の業績に新たな試みを積み重ねることで発展してきました。シェーンベルクの編曲版も、このような「継承と発展」によって生み出されたと言えるでしょう。ユダヤ人のシェーンベルクは、ナチスの迫害を受け、アメリカに亡命していました。この編曲には、シェーンベルクの望郷の念と、ナチスにより破壊されつつあった故国の文化を異国の地においても守り、継承し、発展させようという情熱が込められているのかもしれませんが。(T.Sasaki)

耳鼻咽喉科、アレルギー科、神経耳科(めまい診療)

# 芋川耳鼻科クリニック

鎌倉・小町壺番館ビル3階 院長 芋川英紀

電話 0467 (24)7273

団員出演者名簿

1st Violin

青木 淑子  
 石川 静美  
 川西 清美  
 河原 寛哉  
 五原 俊直  
 菅井 直介  
 鈴木 優子  
 鈴木 長根  
 須曾 戸田  
 戸永 井美  
 本山 野子  
 森野 桂江  
 八木 育江

関口 杏奈  
 田丸 陽子  
 中橋 美一  
 川室 賢一  
 御室 美佐  
 望月 由佳

Viola

大貫 美彦  
 梶 敬史  
 佐々木 敬良  
 高橋 俊彦  
 高村 恭子  
 田ヶ原 祐子  
 前山 奈身  
 正水 清

Violoncello

飯田 達男  
 東 敦  
 伊本 富美  
 岩本 雄仁  
 大庭 伸子  
 梶 淳子  
 佐藤 洋子

重兼 壽夫  
 志村 篤一  
 川 達広  
 鈴木 太一  
 中野 有子  
 毛利 史子

Contrabass

大内 達郎  
 大澤 逸正  
 佐藤 逸彦  
 ※中尾 恒澄  
 廣瀬 晋夫  
 福島 哉健  
 矢野 均  
 渡辺

Flute & Piccolo

曾根 美樹  
 高橋 弘子  
 高畑 裕恵

Oboe & English horn

桑野 若菜  
 清水 里美  
 辻 亮平

中橋 英純  
 山崎 一哉

Clarinet

内田 千枝子  
 片山 真知子  
 篠原 祐子  
 鈴木 美緒  
 前沢 実哉  
 望月 俊哉

Fagotto

富井 一夫  
 ※松木 葉子  
 三原 真一  
 矢吹 紀子

Horn

芥川 敬  
 稲生 真莉  
 白井 賢司  
 服部 絵里  
 宮崎 敏幸

山田 克彦

Trumpet

後藤 三穂子  
 竹内 純子  
 津金 勝技  
 浜野 耕平  
 福地 稔栄

Trombone & Tuba

有賀 功  
 ◇櫛田 陽祐  
 桜井 貴志  
 府川 創作  
 藤村 晶夫

Percussion

今城 信彦  
 高橋 正彦  
 ※三浦 瑞恵  
 蓑田 俊之  
 横山 豊秀

●パートリーダー ◇団友 ※賛助出演

今回の演奏会にあたり、木原亜土氏、小泉智彦氏、鈴木恵里奈氏、徳武敦氏、平林剛氏、吉田巧氏にご指導いただき、また、松本亜優氏にチェロ代奏をしていただきました。ありがとうございました。

♪♪♪ 第55回 鎌響 室内楽演奏会 ♪♪♪ ♪♪♪ 鎌倉交響楽団 第102回 定期演奏会 ♪♪♪

鎌倉生涯学習センターホール

2013年7月14日(日) 14:00開演予定

<< 入場無料 >>

団員有志による

アットホームな

室内楽演奏会



指揮  
 曲目

鎌倉芸術館 大ホール

2013年11月9日(土) 14:00開演予定

<< 入場料 ¥1,000- >>

新田ユリ

デュカ

シベリウス

ファリャ

魔法使いの弟子

悲しきワルツ、カレリア組曲

三角帽子 全曲版

鎌倉交響楽団では仲間を募集しています。(一部パートを除きます。募集終了の節はご容赦ください。)  
 鎌響ホームページもご覧ください。 <http://homepage2.nifty.com/kso/>

Implant Center KAMAKURA



田中歯科御成町

インプラント・審美歯科

鎌倉駅西口みずほ銀行向かい・勝烈庵 2階

TEL&FAX 0467-24-0882 <http://www.tanaka-dc.com/>

HAIR SALON

JURI et MODE

鎌倉市御成町11-2  
(やのやビルB1)  
TEL.(0467)22-4105

信頼と確かな技術の  
メガネの専門店

八幡宮前通りの  
森川眼鏡店

メガネのことならなんでもお気軽にご相談ください

- 遠中近用レンズ
- 中近用レンズ
- パソコン用レンズ



落ち着いた店内で  
ご希望・お悩みをお聞きし  
あなたに合ったメガネを  
御調整致します。

☎ 0467-  
22-2964



輸入楽譜専門

全国すぐ  
郵送します。



KAMAKURA  
MUSICCA

(株)カマクラムジカ

TEL.0467-24-8766  
FAX.0467-22-9755

〒248-0003 鎌倉市浄明寺2-1-33  
<http://www.kamakura-musica.com/>  
定休日 = 日曜日・祝祭日

カフェレストラン

Pause

パウゼ

鎌倉芸術館内一階

TEL: 0467-45-3140

FAX: 0467-45-3140

TAKUZO  
SHINYOKOHAMA

ここで見つける音

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-14-24  
TEL&FAX 045-473-7393 SKビル3F-A  
info@vn-takuzo.com <http://vn-takuzo.com>

弦楽器工房 拓歌 (調整・修理・販売)

■営業時間: 10:00~19:00 予約優先

■定休日: 日曜日、水曜日、祝日

※月曜日は完全予約制



和風居酒屋 花のれん

◇ 営業時間 ◇

平日 PM4:30~AM12:00 休日 PM3:00~AM12:00  
大晦日・元旦 休業

☎(0467)46-0080



seiko

新築・リフォーム・土地活用

清興建設株式会社

お問い合わせは

鎌倉市大町1-10-6

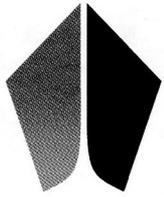
☎0467(24)3700 <http://www.reformplus-kamakura.com>



鎌倉生まれ、鎌倉育ち。

鎌倉ビール

<http://www.kamakura-beer.co.jp/>



Bank of Yokohama

Afresh あなたに、あたらしく。

横浜銀行

鎌倉支店 TEL:0467-23-3131

鎌倉といえば...

鳩サブレ

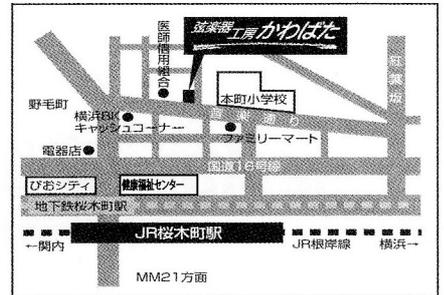


豊島屋

鎌倉八幡宮前通り  
TEL 0467-25-0810(代)

《製作・修理・毛替・販売》

弦楽器工房かわばた



TEL.045-261-5300 〒231 横浜市中区花咲町2-77 大久保ビル2F ●営業時間/ AM10:00~PM7:00 (日・祭休み)

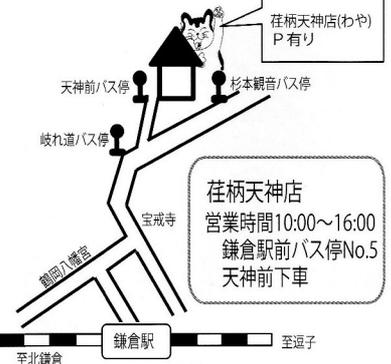
世界で一番小さいデパート

アトリエ K&T (わや)

古布ちりめんの香袋など  
オリジナル商品、かわいいもの、素敵なもの、  
両手いっぱいにあります!

営業時間/ 10:00 ~ 16:00  
〒248-0002 鎌倉市二階堂 38-9

営業日/ 木、金、土  
TEL. 0467-24-5918  
フリーダイヤル 0120-50-2615



http://homepage3.nifty.com